



ねがたびと

題字：降矢玄龍先生

第61号

発行：2026. 6. 30

発行者：根形交流センター
(根形公民館)

袖ヶ浦市下新田1277

☎：0438-62-6161

令和8年度、講座がスタートしました！

子ども絵画教室 5月9日(土)開校式

市内5校の4年生から6年生の16名が参加しています。子ども絵画教室は、水彩画を学びながら、友だちの輪を広げること、豊かな感性を養うことを目的にしています。年間9回、土曜日の午前に行われています。

子どもを対象とした絵画教室があるのは市内では根形交流センターだけです。今年度も市内5校の小学生4年生から6年生の16名が受講生になりました。

講師は古谷則子先生です。明るく元気で気さくなお人柄です。子ども達と和気あいあい楽しく作品づくりをしています。作品は公民館まつりやサークル作品展に出品します。

5月23日(土)の第2回の教室では移動教室として、千葉県立美術館、青葉の森公園・中央博物館に市のバスを利用して行ってきました。



5月9日 第1回子ども絵画教室



5月23日 千葉県立美術館



5月23日 千葉県立美術館



5月23日 青葉の森公園・中央博物館

「ニコニコ教室(高齢者教室)」 スタートしました。

「根形ニコニコ教室」は、根形地区にお住まいの60歳以上の方を対象とした講座です。いつまでも元気で心豊かな生活を送ることができるよう、教養・趣味・健康・軽スポーツなど幅広い活動を継続的にを行います。教室の活動を通して、一人一人の生き甲斐と仲間づくり、健康行動の促進を目指しています。

教室の活動は、ほぼ月1回、年間10回ほど開催します。

令和8年度の予定

- 5月 開校式・日常生活における健康についての注意点
 - 6月 いろいろなゲームで楽しもう！
 - 7月 Let's Try!! eスポーツを体験しよう！
 - 8月 ねがたファミリーコンサート
 - 9月 移動教室 東京浅草方面
 - 10月 公民館祭に参加しよう！
 - 11月 映画鑑賞会
 - 12月 栄養バランスのいい食事について（仮）
 - 1月 未定（検討中）
 - 2月 お楽しみ演芸会・閉校式
- （日程、内容は状況により変更されることがあります。）



根っ子の会総会・研修会を開催しました。

青少年育成袖ヶ浦市根形地区住民会議、いわゆる『根っ子の会』の総会及び研修会が、5月17日（日）に根形交流センター視聴覚室で開催されました。根っ子の会は、学校・家庭・地域の連携を深めて、地域の子どもたちの健全育成を推進することを目的として活動しています。8年度は、保坂勝美会長、鈴木茂明副会長、秦勝美副会長、尾高弘忠副会長、理事16名理、監査2名、会計2名、事務局、総勢99名の会員で活動します。

総会後の研修会では、平岡地区住民会議会長、二宮義文氏、根形駐在所、倉持 翼警部補にご講演いただきました。

「ねこまろ」「ねがたオープンキャンパス」・NOC始動！

（ねがた・こうみんかんに・あつまろう）（N：ねがた・O：オープン・C：キャンパス）

ふるさと根形で生まれ育った若者（高校生・大学生・社会人など）たちが、ふるさとの子どもたち（小中学生など）の成長の手助けをしよう！という活動です。

根形交流センターで勉強や、様々な体験活動を通して交流を深め、学習相談、進路相談などが気軽にできる良好な人間関係の醸成をめざします。

スタッフ紹介 令和8年度よろしくお願いします！

令和8年度 根形交流センター（公民館）のスタッフ



館長・所長 大野 正彦
2年目 君津市在住
花まる絵画・地域再発見講座を担当しています。
座右の銘は「人生楽ありゃ苦もあるさ」



副主幹 戸塚 愛佳
2年目 市内在住
座右の銘は「為せば成る」
皆さんと一緒に「笑顔あふれる交流センター」にしたいです。
どうぞよろしくお願いします。



主事 小川 翔大 1年目
君津市在住 趣味はライブに行くこと。音楽鑑賞。座右の銘は「案ずるより産むが易し」あれこれ心配するよりも、まずは行動してみることが大事だと考えます。



顧問 鹿島 順 1年目 横田在住
7年度は中川幼稚園にいました。大事にしている言葉「段取り八分」です。もう一つ「人生至る所青山あり」世界中どこでも生きられるなあ！と思っています。
よろしくお願いします。

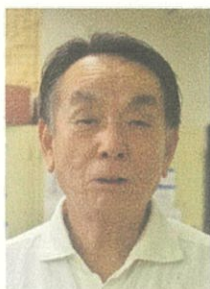


『毛糸のパンツ』朝日出版 編み物の本です。）

図書室 司書 脇屋 晴美
15年目 のぞみ野在住
『毛糸のパンツ』という本が中央図書館にあります。暑い夏を耐え抜き寒い冬に向け鋭意作成中です。



管理人 寺脇 幸平
3年目 のぞみ野在住
座右の銘は「情けは人の為ならず」趣味はスポーツ全般、DIYも好きです。そば打ちも勉強中です。



管理人 金杉 哲
2年目 市内在住
孫（4歳）と一緒に過ごす時間が至福の時！特にディズニーリゾートがお気に入り！グッズも大人買いの連続！今は、スンスンにはまっています！



管理人 錦織 雅弘
4年目 のぞみ野在住
毎日のウォーキング継続中。
継続は力なり！



管理人 山田 文子
4年目 市内在住
趣味は、書道とカラオケ、ソフトバレーです。座右の銘は「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」何事も一生懸命取り組んでいきたいと思っています。



管理人 唐鎌 義夫
勤続？年目 蔵波台在住
なかなか卒業できず留年2年目を迎えました。気が付けば一番の古株、長い分色々な方との出会いがあり、楽しく仕事をさせて頂いています。あとちょっと頑張ります。

袖ヶ浦の社寺を訪ねて 國勝神社

郷土博物館 稲木章宏

袖ヶ浦には実に多くの神さま、仏さまがいらっやいます。今年は、根形地区も含め、市内の社寺を訪ねます。第1回目は岩井区の國勝神社です。



國勝神社は、大曾根、勝、岩井、三黒、谷中のほか木更津市上望陀、下望陀を氏子とする総鎮守となっています。これは古代にあった莊園、加津庄の範囲とも考えられ、飢富庄の飽富神社、公領金田保の坂戸神社とともに、重要な神社であることを示しています。

祭神は、事勝國勝長狭神(ことかつくにかつながさのかみ)、相殿(あいどの)にイザナギ・イザナミノミコト、猿田彦神が祀られています。事勝國勝長狭神は、塩椎神(しおつちのかみ)、塩土老翁(しおつちおじ)とも呼ばれ、航海の神さまとされています。事勝國勝長狭神を祀る神社は全国的に珍しく、また古事記や日本書紀において、事勝國勝長狭神は天孫降臨や神武東征のおり大きな役割をしていることからみて、この地の重要性を伝えているのかもしれません。

國勝神社の祭礼では、昭和の始め頃まで、旧暦6月初午の日、飽富神社とともに、蔵波の神手洗井まで神輿の御浜降りが行われていました。夏越の祓のように半年の穢れを拭い生まれ代わり、海から新しい生命を与えてもらっていたのでしょうか。

また國勝、飽富両社とも、毎年1月14日の

夜に筒粥(つつがゆ)神事が執り行われ、農作物の作柄を占うということでも、二つの神社の深い繋がりがわかります。



さて、境内をみると東側に富士塚があります。富士塚は富士講の人たちによって18世紀末頃から各地に築られます。実際に富士登山をしなくても、ここに登れば、富士に登ったこととなります。國勝神社

の富士塚には、「富士浅間大神」と彫られた明治41年の石碑のほか、「天后聖母娘々(てんこうせいぼにやんにやん)」と「石長姫命(いわながひめのみこと)」と刻まれた、いずれも明治13年の石碑があります。このことから明治になって造られたと想像できます。また本来は木花咲弥姫(このはなさくやひめ)を祭神として、姉の石(磐)長姫とともに石碑が作られることが多いのですが、ここでは、木花咲弥姫を道教の神「媽祖(まそ)」と同一視し造立されたようです。同じ例は横田神社でも見られます。

境内右手奥には、火伏せの神「秋葉宮」の石宮があります。右面に「弘化三丙午□□ 再建」とあり、1846年に再建されたことが分かります。今年も丙午(ひのえうま)。丙午の年は火災が多いという迷信が今も伝わりますが、この時の人々も火事を大変恐れていたことが想像できます。

